



ハマギク [浜菊]

5本の樹

落葉 / 多年草 / 地被類等 / 草本植物 / 在来種



科名 キク科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

日本の野菊の中で一番大きな花(頭花)をつける。放任してもよく育ち、直径6～8cmほどもある白い花をたくさんつける。へら状の葉を密生させ、茎は木質化してくるので低木のような姿になる。青森から茨城の太平洋岸に自生するため、寒さにも潮風にも強い丈夫な野菊。



Memo

ハマギクの学名は「*Nipponanthemum nipponicum*」。日本原産のキク。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花期										■	■	■
	果実												■
	紅葉												
	施肥		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	剪定										★★		■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日当たり	陽	○	陰
土壌	乾	○	湿
寒さ	強	○	弱
暑さ	強	○	弱
潮風	強	◎	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

繁茂し過ぎたら、夏の終わりまでに枝を透かす。日照時間が短くなる9月過ぎに花芽をつける短日植物。夜間に明るい照明があると花付が悪くなるので注意。野生のキクなので多肥は禁物。

剪定

花殻を摘み取る。花後、葉が枯れて茎が露出するので、茎を半分ほど切り詰める。この時期にバッサリと刈り込んで小さくまとめると、見栄えがよくなる。春には、茎の基部から新芽が伸びてくる。

病虫害

病虫害は少ないが、アブラムシが発生することがある。

呼べる蝶  [キタテハ](#)